

2/26

表現力を養うきっかけに 読書紹介文・読書感想画募集事業表彰式

読書紹介文・読書感想画の表彰式（教育委員会・洞爺湖ロータリークラブ主催）が防災研修ホールで行われ、各小・中学校から、読書紹介文113点、読書感想画108点の応募があり、4人が最優秀賞を受賞しました。受賞者は次のとおり。読書紹介文ハ小学生の部V釣賀伶和くん（虻小4年）ハ中学生の部V佐藤きららさん（虻中3年）／読書感想画ハ小学生の部V牛島岳陽くん（温小5年）ハ中学生の部V小野寺陽月さん（虻中1年）



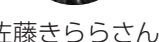
牛島岳陽くん



釣賀伶和くん



小野寺陽月さん

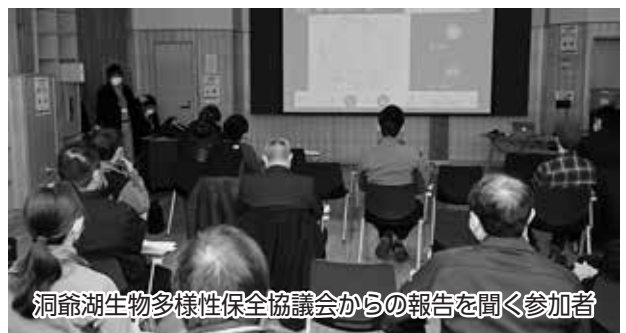


佐藤きららさん

2/20

洞爺湖町環境について研究成果を発表 洞爺湖生物多様性シンポジウム

洞爺湖生物多様性シンポジウム（酪農学園大学環境共生学類／洞爺湖町共催）が洞爺湖ビクターセンターで開催され、約20人が参加しました。シンポジウムは2部構成となっていて、第1部では、同大の学生や卒業生がオンラインで研究成果を発表。第2部では、洞爺湖生物多様性保全協議会と同大環境共生学類の報告者が関連調査結果を報告し、参加者は、町の環境について理解を深めました。



洞爺湖生物多様性保全協議会からの報告を聞く参加者

3/9

木材の温かみを感じる 温小・虻中机の天板の交換を実施

「森 林環境譲与税」を活用した教育施設の本質化整備事業として、机改良の要望があった、温泉小学校と虻田中学校の机の天板を交換しました。「森林環境譲与税」は、木材利用の促進や普及啓発などの「森林整備やその促進に関する費用」に充てることとされている。今回は木材利用の促進・普及活動として実施。温泉小学校の子どもたちは新しい机を見て「きれい、かっこいい」と喜んでいました。



天板が交換された机（温泉小学校）

3/8

地域の教育資源を積極的に活用 虻高 教育実践表彰受賞

今年度の胆振管内教育実践表彰に虻田高校（廣川雅之校長）が選ばれ、表彰されました。同校は、平成27年度から始めた遊覧船ガイドの授業、自然や人材など地域の教育資源を積極的に活用するなど特色ある教育活動を推進し、開かれた学校づくりに取り組んでいることが認められ、表彰を受賞。表彰を受け、廣川校長は「地域の支えがあって受賞できました。引き続き取り組んでいきたいです」と話しました。



山止和弘胆振教育局長（左）から表彰状を受け取る廣川校長（右）